まざって変な色になったのを笑いながら食べている子どもや、これで六杯目だと言っている子もいました。お腹をこわさなかったでしょうか。

かき氷食べ放題だぜ。ワイルドだろ？

遠く広島市から参加してくださった元中さんご一家。

さる吉と黒ブー

お腹がいっぱいになったところで人形劇。

さる吉は、遊んでいてうっかりお寺の窓ガラスを割ってしまいました。怒られまいと友だちの黒ブーが割ったとついウソをついてしまいます。ウソをつかれた黒ブーはどんな気持ちだったでしょう。サル吉の方もウソをついてその場はしのいだものの、罪悪感で胸が痛み続けます。そこにいつものお坊さんが登場。さる吉は、お坊さんとのやりとりを通して大切なことに気づいてゆきます。

色々学び、楽しく遊んだ一日でした。

人形劇の様子。会場の子どもらと対話しながら劇が進んでゆく。

歓喜会・初盆法要

浄土真宗ではお盆を歓喜会といいます。長ノ木本坊では、歓喜会期間中の十四日・十五日、初盆法要がつとまりました。お盆休み中ということもあって、ご家族に連れられて若いご方もたくさんお参りされ、ご縁にあわれました。皆が戻ってくるので出づらい時期でもありますが、逆に若い方に仏さまのご縁を結ぶチャンスでもあるのですね。

全戦争死没者追悼法要

十五日夜席は、全戦争死没者追悼法要を勤修。今年は、デビッド・マッキー絵・作『じろりじろり―どうしてけんかになるの―』をプロジェクターでスクリーンに映して皆で鑑賞しました。

本当はみんな心のやさしいのですが、ちょっとしたことから黒いゾウと白いゾウに分かれて戦争がはじまります。お互い意地になって、結局ゾウはみんな死んでしまい、誰もいなくなりました。

しばらくしてジャングルの奥から灰色のゾウが出てきました。戦争を嫌って逃げた白と黒のゾウが混ざって灰色のゾウになったのです。ゾウは平和に仲良く暮らしました。しかしどうでしょう、今度は耳の大きな灰色のゾウと耳の小さな灰色のゾウがもめはじめました。

みんな死んでしまいました。（デビットマッキー作・絵『じろりじろり―どうしてけんかになるの―』アリス館）

ご意見・ご感想・寺報に載せる記事・原稿を募集しています。

宛先　〒737-0051
呉市中央 7-7-13 西教寺蔵本通支坊内
西教寺報編集局　宛
FAX 0823-21-2795
Email info@saikyoji.net

劇「親鸞・わが心のアジャセ」（主演＝川崎麻世）が九月十三日呉市文化ホールで上演。写真はお世話役の堅徳寺ご住職。